

競技注意事項

1. 競技規則について

- ・本大会は 2022 年度日本陸上競技連盟競技規則、並びに本競技会要項及び競技注意事項（本注意事項）により実施する。

2. 江戸川区陸上競技場使用上の注意

- ・競技場の開場時刻は 13:10、閉場時刻は 16:45 とする。会場周辺が混み合うため、開場時刻前に来場しないこと。また、閉場時刻後は速やかに散会すること。
- ・本競技会では更衣室は開放しない。利用しないこと。
- ・荷物は各自が責任を持って管理すること。貴重品類は各自で保管し、万一のことがあっても主催者が責任を負うことはない。
- ・主催者の許可なく競技場施設へのテープ等の貼付け及び、競技場内の全ての電源の使用を禁止する。
- ・場内の芝生は利用しないこと。

3. 参加者受付について

- ・受付は競技場正面入り口に設ける。
- ・競技会に参加する全ての来場者（競技者、マネージャーなど）は、日本陸上競技連盟が発表した陸上競技再開のガイダンス策定のお知らせに基づき、「本競技会体調チェックフォーム¹⁾」に大会 1 週間前からの体調を報告し、当日受付で報告済であることを示すか、「体調管理表・症状チェック表²⁾」に大会 1 週間前からの体調を記入し、当日受付に提出すること。いずれかの報告が完了した参加者から入場することが出来る。
- ・体調チェックフォームの場合

1) <https://forms.gle/oWQDHpGFNe3Cui369>

（このフォームは、競技会当日の朝にオープンします）

上記 URL 内の【体調に関するチェック項目】 1～12 に 1ヶ所でも『該当あり』がある場合、自主的に参加（来場）を控えること。

- ・体調管理表・症状チェック表の場合

2) https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/11_151501.pdf

上記チェック項目 1～10、12 の各欄に 1ヶ所でも『○』がある場合、『37.5℃以上の体温』が 1 日でもある場合は、自主的に参加（来場）を控えること。

4. アスリートビブス（ナンバーカード）・腰ナンバー標識について

- ・一次招集で受け取るアスリートビブス（ナンバーカード）は胸と背に 1 枚ずつ確実につけること。本大会におけるアスリートビブスの番号は、腰ナンバー標識と同一の番号とする。
- ・腰ナンバー標識は、右腰後方につけること。
- ・安全ピンは配布しないため、参加者が持参すること。
- ・アスリートビブス・腰ナンバー標識は、ゴール付近で回収する。
- ・ランニングシャツは、確実にランニングパンツのなかに入れること。

5. 招集・棄権について

- ・招集は、一次招集（30 分前完了）と最終招集（15～5 分前）を行う。
- ・招集に関する時刻は、競技日程に記載された競技開始時刻の定刻を基準とする。
- ・招集完了時間に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとして処理するので注意すること。

（1）一次招集について

- ・各組競技開始時刻の 30 分前までに済ませること。
- ・招集所は競技場玄関入って左側の会議室に設ける。ただし、一次招集の方法と時間に変更する可能性がある。その場合は、競技会公式 Twitter アカウント³⁾、もしくは本競技会 Web サイト⁴⁾で周知する。

3) https://twitter.com/wtkDEN_EN

4) <https://mkdenen.jimdofree.com/>

- ・アスリートビブス・腰ナンバー標識を配布する。

（2）最終招集について

- ・最終招集の招集所は設けず、全て競技スタート地点付近での現地招集とする。
- ・招集開始時刻、招集完了時刻は、それぞれ競技開始時刻の 15 分前、5 分前とする。各組の詳細な時刻は競技日程に記載する。

6. 競技シューズについて

- ・スパイクシューズの場合、スパイクピンの長さは9mm以内とする。また、スパイクピンの本数は、11本以内とする。
 - ・2022年1月1日にWAによって導入された「競技用靴に関する規程（C2.1A Athletic Shoe Regulations）」とWA競技規則TR5改正⁵⁾に基づき、本競技会では全ての競技者に対する全シューズチェックを行わないが、審判は、参加者に対するシューズチェックをいつでも行うことができ、参加者はその指示に従わなくてはならない。
 - ・本競技会においては、日本陸上競技連盟競技運営委員会が公表しているシューズ規則に関するルール⁶⁾に基づき、靴底の厚さは25mmを超えてはならない。
 - ・競技中に厚底シューズを着用していた参加者は、レース後にそれが判明した場合でも失格にするため、注意すること。
- 5) <https://www.jaaf.or.jp/news/article/15839/?tag=%E3%82%B7%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%82%BA>
- 6) <https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>

7. 練習について

- ・練習は各個人が事故防止に万全を期すこと。なお、練習中に発生した疾病・障害等については、責任は負わない。
- ・競技開始前はトラック走路を利用した練習をすることが出来る。その際には、設営に支障ないように注意すること。
- ・最初の競技が始まったあとは、競技の行われていないタイミングに限り、バックストレートでトラックを使用した練習をすることが出来る。その際、事故のないように各自十分注意し、現場の競技役員の指示に従うこと。
- ・練習では、逆走は厳禁とする。競技の進行と安全に配慮して行うこと。
- ・グラウンド内、芝生に立ち入らないこと。
- ・なお、競技役員及び競技者以外は、トラック・フィールドに立ち入らないこと。

8. 競技について

- ・計時はすべて電気計時(1/100秒)を用いて行う。
- ・トラック競技における走路順はプログラム記載通りで行う。ただし800mにおいて、欠場等によりレーンが空き、かつ同じレーンから2人がスタートする場合は、この限りではない。

9. 競技場内の通路について

- ・本競技会における競技場内の通路を図1、図2に示す。
- ・競技場内への入口は、新型コロナウイルス感染対策および防犯上の理由から、正面玄関に限定する。
- ・グラウンドの本部前を通行しないこと。800m、1500mの各スタート地点には、図2に示す通路を通行するものとし、メインスタンド、もしくはバックストレートを經由してアクセスすること。
- ・トラック競技の一次招集所へは、図1に示す順路のとおり、一度グラウンドに出た後、受付の後ろを回って西側扉より入ること。また、一次招集所を退出後は、東側の通路よりグラウンドに出ること（受付方面には戻れないこととする）。

10. 競技結果の掲示について

- ・本競技会では、会場での競技結果の掲示を行わない。競技会公式Twitterアカウント³⁾で発表する。
- ・競技終了後に、競技結果を確認するための電子媒体が手元に無い場合は、受付に申し出れば、結果を確認することが出来る。

3) https://twitter.com/wttkDEN_EN（再掲）

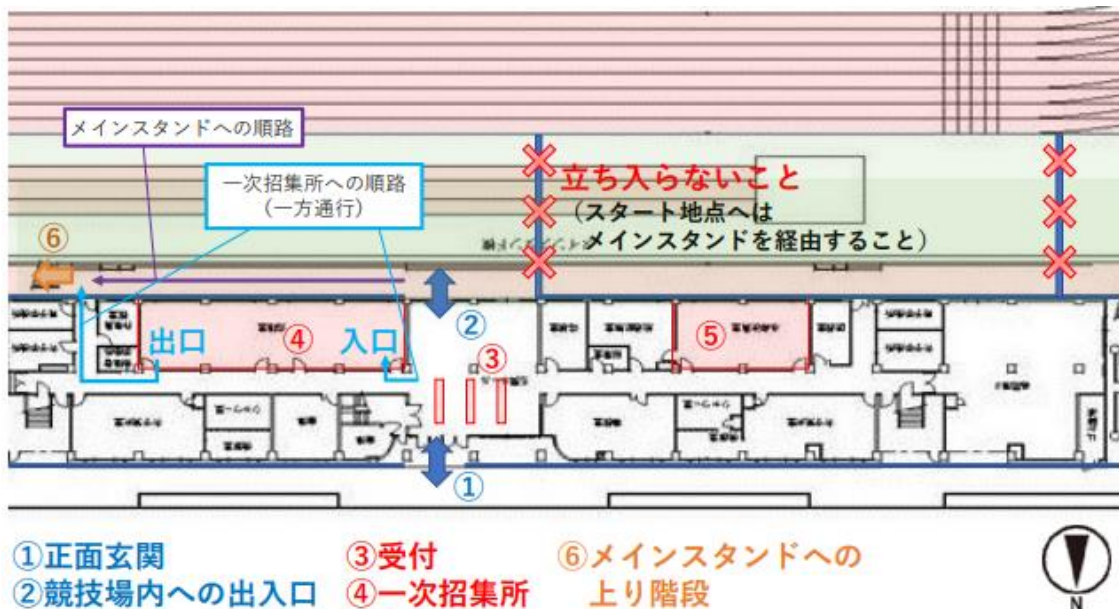


図1 競技場案内図（正面建物1階）

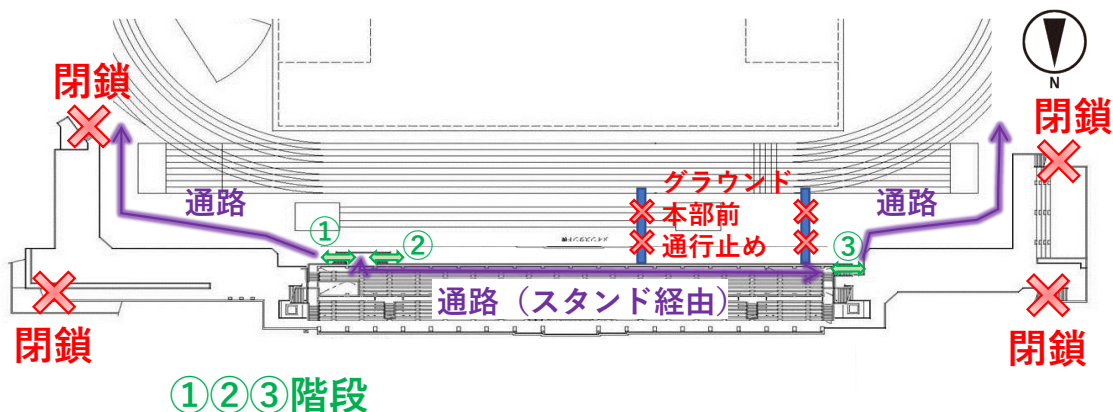


図2 競技場案内図（正面建物2階／外部）

11. その他

- ・競技会に関する連絡は競技会公式 Twitter アカウント³⁾、もしくは本競技会 Web サイト⁴⁾で周知する。競技会開催日まで定期的に確認をすること。
- 3) https://twitter.com/wttkDEN_EN（再掲）
- 4) <https://mkdenen.jimdofree.com/>（再掲）
- ・競技運営上、多少の競技日程変更がある場合もある。
- ・競技中に発雷等で天候が悪化した場合は、その時点で競技会を中止する場合もある。
- ・記録証の発行を希望する際は、当日中に受付に申し出ること。
- ・自家用車ででの来場は禁止する。公共交通機関等により来場すること。
- ・競技中の事故などによる身体の故障の場合の責任は一切負わない。
- ・盗難や紛失について、主催者側で預かった物品については一時保管するが、その他の物については一切責任を負わない（遺失物等は受付で管理する）。
- ・ゴミ箱は設けないため、自己責任で持ち帰ること。
- ・その他、不明な点は大会総務まで問い合わせること。

12. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する事項

- ・新型コロナウイルス感染拡大状況により、参加申込み完了後に競技会を中止とする場合もある。日本政府または各都道府県による緊急事態宣言が発令した場合などは、都外在住の参加者に対して参加を断る場合もある。その際は競技会 Web サイト⁴⁾で通知する。
- ・本競技会では、日本陸連策定の「陸上競技活動再開のガイダンス」⁷⁾における「【第4版】競技会

開催について」⁸⁾に基づき、可能な範囲において感染症対策の緩和を目指す。

- 2022年5月20日に厚生労働省により公表されたマスク着用に関する新基準⁹⁾において、「屋外においては、発話を行う場合においても、2mの身体的距離が確保できる場合のマスクの着用の必要はない」「屋内においても2mの身体的距離が確保できる場合で、十分な換気などの感染防止対策を講じている場合は外すことも可」「特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨」などの考え方が示された。これら政府方針に基づき、マスクの着用・応援を含む発話に関して、以下のルールに基づくものとする。
 - 競技者は屋外でのウォーミングアップ時、待機時、競技中、競技終了後、いずれの場面においても、基本的には常に身体的距離が確保できるものと考え、マスクの着用を推奨しない。ただし、
 - 屋内場面（受付、一時招集）においては、発話をする場合は必ずマスクを着用する。発話をしない場合においては、マスクの着用は必ずしも必要ではない。
 - 発話をする応援に関して、屋内からの応援は禁止する。屋外からであれば、2mの身体的距離を確保していることをよく確認の上、可能とする。
 - 大会直前に発熱等の症状が出た者は、大会参加を控えること。
 - 受付、待機場所、招集所等においては十分な身体的距離を確保する。
 - 運動中につばや痰を吐くことは極力行わない。
 - 競技開催時の感染状況によっては、上記に記した感染防止対策から対応の強化・緩和を行う可能性がある。その場合の具体的な対応方やその他事項については、競技会公式 Twitter アカウント³⁾、もしくは本競技会 Web サイト⁴⁾で周知する。
- 3) https://twitter.com/wttkDEN_EN (再掲)
- 4) <https://mkdenen.jimdofree.com/> (再掲)
- 7) <https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/>
- 8) https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202205/02_122011.pdf
- 9) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00001.html

第8回 wttk・田園クラブ中距離記録挑戦会 担当 渡邊拓也
(携帯電話) 090-7413-4085
(Mail) kasahara1011@protonmail.com